

TPM経営者懇話会とは

TPM経営者懇話会は「設備管理、人材育成、新技術活用」などに関する経営上の課題を認識し、克服するための手段について情報収集する場として1988年に発足いたしました。また、本懇話会を通じた登録者同士の交流及び情報交換を促進することも開催の目的の一つとしております。

各界の有識者による講演や、先駆的な取り組みをされる企業の工場見学など、新時代に向けた様々な視点での情報収集や、各社の現場革新・経営革新の一助となることを目指し、本懇話会を運営いたします。



講演会

- ◆ 時代に合った開催テーマ選定による講演会の実施

工場見学会

- ◆ 最新鋭の革新やTPM優秀賞受賞事業所の見学

交流・討議

- ◆ 講演や見学のテーマを基に、出席者同士によるGive & Takeの情報交換

開催テーマ例

- TPMを活用した先進事例
- DXなどの情報技術を活用した現場革新
- 設備老朽化・自動化対応・人材育成・ダイバーシティ化などの課題解決

TPM経営者懇話会の入会特典

上記会合のほか、当会行事への無料ご招待をいたします

※ 年間登録費以上の入会特典がございますので、是非ご入会ください

からくり改善くふう展

設備管理全国大会

優秀改善事例全国大会

活動事例発表大会
(全国7か所の地区大会)

その他イベント
(経営層向け講演会など)



ご入会方法

入会資格	本会の趣旨に賛同される産業界各社の経営幹部、もしくはそれに準ずる方 (取締役・執行役員・生産、設備管理の全社責任者の方など)
会費	年間登録費 (当該年度の4月～翌3月の1年間) ● 当会正会員・事業所会員企業の方 : 38,500円 (税込) ● 当会会員外企業の方 : 77,000円 (税込) ※ 年度途中の入会も可能です。事務局までご相談ください ※ 行事ごとの交通費・宿泊費等は別途ご負担いただきます ※ 会合により、別途会費を徴収する場合がございます
入会方法	ご入会を希望される方は、公益社団法人日本プラントメンテナンス協会 普及推進部までお電話ください

公益社団法人日本プラントメンテナンス協会について



会長
トヨタ自動車株式会社
Executive Fellow
河合 満

公益社団法人日本プラントメンテナンス協会 (Japan Institute of Plant Maintenance=JIPM) は、1969年に日本能率協会内の「設備管理部会」を改組した日本プラントエンジニア協会として発足後、1981年に通商産業省の許可を得て社団法人として設立され、2012年には内閣総理大臣認定の公益社団法人へ移行しました。

当会は設立以来、設備管理に関わるわが国唯一の公益社団法人として、TPM (Total Productive Maintenance)、機械保全技能士、自主保全士、からくり改善などを中心に、人材育成、資格認定、調査研究、審査表彰等の事業を通じて、モノづくりに欠かすことができない設備管理・保全とそれを支える人材の育成や生産性の向上を支援し、安心、安全、安定の生産活動・保全活動の促進および品質の安定・向上に寄与するべく活動を行っております。